

## 平成29年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年4月28日

上場会社名 株式会社ブランジスタ 上場取引所 東  
 コード番号 6176 URL http://www.brangista.com/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩本 恵了  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 石原 卓 TEL 03-6415-1183  
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 平成29年9月期第2四半期の連結業績（平成28年10月1日～平成29年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第2四半期	1,457	12.2	129	△39.5	130	△39.2	92	△36.9
28年9月期第2四半期	1,299	—	214	—	214	—	146	—

（注）包括利益 29年9月期第2四半期 49百万円（△65.8%） 28年9月期第2四半期 145百万円（—%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第2四半期	6.50	6.19
28年9月期第2四半期	10.58	10.03

（注）平成28年9月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成28年9月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第2四半期	3,581	3,177	88.7
28年9月期	3,484	3,106	87.9

（参考）自己資本 29年9月期第2四半期 3,176百万円 28年9月期 3,062百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年9月期	—	0.00	—	—	—
29年9月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無  
平成29年9月期の配当予想につきましては、現在未定であります。

### 3. 平成29年9月期の連結業績予想（平成28年10月1日～平成29年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,300	16.9	0	—	0	—	△150	—	△10.53

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
 新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年9月期2Q	14,256,000株	28年9月期	14,223,600株
② 期末自己株式数	29年9月期2Q	一株	28年9月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年9月期2Q	14,250,333株	28年9月期2Q	13,890,050株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

平成29年9月期第2四半期の個別業績 (平成28年10月1日～平成29年3月31日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第2四半期	1,384	6.6	243	12.4	244	12.6	164	10.3
28年9月期第2四半期	1,299	30.4	217	71.1	217	71.0	148	86.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第2四半期	11.52	10.97
28年9月期第2四半期	10.72	10.16

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第2四半期	3,600	3,263	90.6
28年9月期	3,416	3,078	90.1

(参考) 自己資本 29年9月期第2四半期 3,262百万円 28年9月期 3,078百万円

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、企業収益や雇用・所得環境、個人消費が改善するなかで、緩やかな回復基調が続いておりますが、世界経済・政治の不確実性や、金融資本市場の変動等による、我が国への影響に留意が必要な状況となっております。

当社グループを取り巻くインターネット関連市場は、スマートフォン出荷台数が引き続き前年を上回る増加を続けており(注1)、スマートフォン広告市場がインターネット広告市場の6割以上を占めるまでに伸長しております(注2)。

このような状況のもと、当社グループは「企業プロモーション支援を目的とした電子メディア事業」として、既存事業「電子雑誌」「ソリューション」の業容を引き続き拡大すると共に、当社連結子会社(株)ブランジスタゲームが運営する、神体験3Dクレーンゲーム「神の手」の利用者数拡大に向けたプロモーション活動への先行投資を強化し、さらなる成長を目指してまいりました。ハワイ旅行やクルマといった豪華な景品が実現した企業とのコラボレーション企画や、地方自治体のPRを目的としたタイアップ企画に加え、「神の手」自体のプロモーションを目的とした実機クレーンゲームとの連動企画も展開いたしました。さらに、リリース以来初となるフルリニューアルも実施し、デザインの一新と機能の拡充により、利用者数の増加と収益の拡大を目指してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高1,457,838千円(前年同四半期比12.2%増)、営業利益129,663千円(同39.5%減)、経常利益130,306千円(同39.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益92,690千円(同36.9%減)となりました。

なお、当社グループは「企業プロモーション支援を目的とした電子メディア事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(注1) IDC JAPAN(株)「国内携帯電話およびスマートフォン端末の2016年第4四半期(10~12月)スマートフォン出荷台数」参考。

(注2) (株)D2C・(株)サイバー・コミュニケーションズ「2016年インターネット広告市場規模推計調査」参考。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は3,581,690千円となり、前連結会計年度末に比べて96,833千円の増加となりました。当第2四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりです。

## (流動資産)

流動資産は3,462,765千円となり、前連結会計年度末に比べて108,193千円の増加となりました。これは主に連結子会社(株)ブランジスタゲームの貯蔵品が49,220千円増加したことや、売上増加に伴い売掛金が33,949千円増加したことによるものであります。

## (固定資産)

固定資産は118,925千円となり、前連結会計年度末に比べて11,360千円の減少となりました。これは主に、減価償却による減少があったことによるものであります。

## (流動負債)

流動負債は404,552千円となり、前連結会計年度末に比べて26,288千円の増加となりました。これは主に、未払法人税等が16,847千円減少したものの、業容の拡大に伴い買掛金が23,186千円増加したことや、業績連動賞与引金が21,000千円増加したことによるものであります。

## (純資産)

純資産合計は3,177,137千円となり、前連結会計年度末に比べて70,545千円の増加となりました。これは主に、非支配株主持分が42,804千円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により株主資本が113,350千円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の四半期末残高は1,824,085千円となり、前連結会計年度末に比べて20,071千円の増加となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は4,513千円(前年同四半期は49,813千円の支出)となりました。これは主に、法人税等の支払額108,148千円、たな卸資産の増加49,220千円による減少があったものの、税引前四半期純利益130,260千円の計上による増加があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は5,102千円(前年同四半期は30,309千円の支出)となりました。これは、無形固定資産の取得による支出3,935千円、有形固定資産の取得による支出1,167千円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は20,660千円(前年同四半期は187,386千円の収入)となりました。これは、新株予約権の行使に伴う株式の発行による収入があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年11月14日の「平成28年9月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,804,013	1,824,085
売掛金	1,545,289	1,579,238
貯蔵品	22,824	72,044
前払費用	37,396	39,763
繰延税金資産	41,652	49,502
その他	9,673	15,812
貸倒引当金	△106,278	△117,681
流動資産合計	3,354,571	3,462,765
固定資産		
有形固定資産	14,580	12,718
無形固定資産		
その他	69,953	61,201
無形固定資産合計	69,953	61,201
投資その他の資産	45,751	45,005
固定資産合計	130,285	118,925
資産合計	3,484,856	3,581,690
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	82,088	105,274
未払金	88,364	107,667
未払法人税等	116,254	99,407
前受金	41,441	42,662
預り金	5,210	5,908
業績連動賞与引当金	—	21,000
その他	44,904	22,632
流動負債合計	378,264	404,552
負債合計	378,264	404,552
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	509,210	519,540
資本剰余金	1,253,840	1,264,170
利益剰余金	1,299,748	1,392,438
株主資本合計	3,062,798	3,176,148
新株予約権	989	989
非支配株主持分	42,804	—
純資産合計	3,106,592	3,177,137
負債純資産合計	3,484,856	3,581,690

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
売上高	1,299,456	1,457,838
売上原価	412,512	528,270
売上総利益	886,943	929,567
販売費及び一般管理費	672,716	799,903
営業利益	214,227	129,663
営業外収益		
転籍関連収入	714	633
その他	171	9
営業外収益合計	885	642
営業外費用		
転籍関連支出	859	—
営業外費用合計	859	—
経常利益	214,254	130,306
特別損失		
固定資産除却損	—	45
特別損失合計	—	45
税金等調整前四半期純利益	214,254	130,260
法人税、住民税及び事業税	58,353	88,147
法人税等調整額	9,998	△7,772
法人税等合計	68,351	80,375
四半期純利益	145,902	49,885
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△993	△42,804
親会社株主に帰属する四半期純利益	146,895	92,690

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益	145,902	49,885
四半期包括利益	145,902	49,885
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	146,895	92,690
非支配株主に係る四半期包括利益	△993	△42,804

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	214,254	130,260
減価償却費及びその他の償却費	16,674	17,396
業績連動賞与引当金の増減額(△は減少)	—	21,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△14,842	10,487
固定資産除却損	—	45
売上債権の増減額(△は増加)	△107,398	△33,949
たな卸資産の増減額(△は増加)	—	△49,220
仕入債務の増減額(△は減少)	5,164	23,186
前受金の増減額(△は減少)	△6,250	1,220
未払金の増減額(△は減少)	273	18,245
預り金の増減額(△は減少)	△1,359	697
その他	△34,386	△26,717
小計	72,129	112,653
利息の受取額	143	9
法人税等の支払額	△122,086	△108,148
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△49,813</b>	<b>4,513</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△6,298	△1,167
無形固定資産の取得による支出	△10,760	△3,935
敷金及び保証金の差入による支出	△13,251	—
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△30,309</b>	<b>△5,102</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
新株予約権の発行による収入	989	—
株式の発行による収入	130,397	20,660
非支配株主からの払込みによる収入	56,000	—
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>187,386</b>	<b>20,660</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	107,263	20,071
現金及び現金同等物の期首残高	1,443,010	1,804,013
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,550,273	1,824,085

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

業績連動賞与引当金

役員及び従業員に対して支給する業績連動賞与の支出に備えるため、当第2四半期連結会計期間末までに発生していると認められる額を計上しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、「企業プロモーション支援を目的とした電子メディア事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。